

このレスラー、本当にダメだったの！

コワルスキーチャンプ第一号卒業生

ケビン・ヒューズ

（'80新春バイオニアシリーズ来日外国人レスラー）

力道山が創った日本のプロレスは、昭和の最後まで外国人レスラーが華を添え、ファンをワクワクさせる存在だった。多くの外国人レスラーが日本に来日する中、トップとして全米でも名をとどろかせたような偉大な常連レスラーもいれば、他

方で1シーズンのみの来日で興行に華をそえた外国人レスラーも少なくない。今回は昭和のプロレス界で「史上最高級のダメレスラー」と烙印を押されたレスラーが本当にダメだったのかを検証するべく、一人のレスラーに注目した。それは1980（昭和55）年に国際プロレス「新春バイオニアシリーズ」にやつてきたケビン・ヒューズである。多くの昭和プロレス関係者やファンは彼にダメ外人の烙印を押したが、それは本当に適切な判断だったのだろうか？ テレビ中継からだけの判断ではなく、試合結果や日本以外のテレビリリーでの活動を含めて検証したい。ちなみに「史上最高級のダメレスラー」と最初に烙印を押したのは、当時、国際プロレスのテレビ中継の

解説者をされていた菊池孝さん。ちなみに菊池さんはテキサス・マッケンジー、カール・ハイジンガーと並んでケビン・ヒューズの名前を挙げている。そんな彼を今回は取り上げ深堀していくたい。

まず国際プロレス来日シリーズのパンフレットから彼を紹介しよう。

「ケビン・ヒューズ。183cm、120kg。アメリカ東部マット界で

売り出し中の新鋭レスラー。若さあふれるファイトで人気急上昇中。本名はリングネームと同じ。1959年1月13日、マサチューセッツ州生まれの20歳。高校時代にアマレスとフットボールで鳴らし、卒業後にキラー・コワルスキーリング・スクールに入門。79年春にデビューする。初来日はコワルスキーリングによるもので、第一号卒業生の愛弟子を「日本帰りは出世する」というアメリカマット界の定説にあやかり今回の来日となる

「日本帰りは出世する」とは當時もよく使われた定説だが、あながち

国際のパンフではこういった解説がされているが、海外のサイトでは、どう解説されているのだろうか。調べてみた内容を対比して紹介しよう。

Kevin Hughesは日本来日時のリングネームであるが、その他にブッチャヤーを名乗ったbutcher Hughes、Kevin Francis Hughesが見つけられる。YouTubeではbutcher Hughesで検索する方が彼の試合を観る確率は高い。ネット検索でも同じことが言える。

パンフレットには1959年生まれとあるが、海外サイトでは1957年となっている。この辺り

間違いではない。1ヶ月近いシリーズを各テリトリーから来た選手たち

が一緒に生活する。そうすれば今まで無かつた人間関係が日本で生まれ、そこから遠征後の別テリトリーでの仕事にチャンスを見いだしつアップしていく。この流れは実際にあった話であるが、彼のその後はどうだったか…気になる部分である。



国際プロレスのパンフレットには「殺人教室卒業」のニックネーム。来日外国人選手が4名だった中で最後に紹介されている。

ダのテリトリーをまわった。日本でも同じだが、世界各地にプロレス遠征をした経験は大きなセールスポイントのひとつだろう。

パンフレットに紹介されている大きなポイントのひとつであるコワルスキー道場第一号卒業生は確かに間違いない事実。コワルスキー道場というとトリプルHやチャイナなんかを連想する人も多いだろうが、それは道場晩年の卒業生で、開校当初の卒業生にはブルーザー・ジェフ・コスター、マイク・ショーン・ダン・ペディリオ（キャプテンUSA）、クリー・フランク・エマ、リン・ホーミズ（ランク・サベージ）などがいる。当時コワルスキーの教えは厳しく、ひとつの技術を習得するまで反復練習、基礎体力作りにスパーアング、多くの生徒は途中で逃げ出すほどだったという。

1978年にマサチューセッツでのデビュー後、彼は日本やカナダ、ペルトリコへ遠征しているが、ペルトリコでは全日本プロレスに来日したジェイ・ヨーク（ジ・アラスカン）のタッグパートナーとして活躍した。カナダではバンクーバー、アル・トムコ派の「オールスター・レスリング」で試合を行い、この時の映像はYouTubeで見ることができる。カナダでは他にもモントリオールのインターナショナル・レスリングでキラー・ケビン・カールソンと名乗りエドワード・カーペンティアとメインイベントに登場しているとの記載もあるが、これは他で確認ができなかつた。1990年代に入るとニューハンプシャー州のWINO「リングサイド・レスリング」に

参戦し、これが最後のテリトリーとなつたようだ。WINOではコワルスキー道場の同期ブルーザー・ジェフ・コスターとのコンビで1994年

にタッグチャンピオンにもなつてい

る。

では日本での成績を見ていこう。

国際プロレスの80新春パオニア・

シリーズでの試合結果である。ちな

みに新春パオニア・シリーズは以

下の4名である。

丸数字は来日回数

キラー・カール・クラップ⑧

ジープシー・ジョー⑧

チーフ・ホワイト・フェザー①

ケビン・ヒューズ①

原（16分17秒、逆エビ固め）ヒューズ

大分県立荷揚町体育館

タッグマッチ（45分1本勝負）

グレート草津＆阿修羅原（1-0）キ

ラー・カール・クラップ&ケビン・

ヒューズ

昭和55年1月9日（水）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月16日（水）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月28日（月）

蒲郡市民体育館☆

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（8分25秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月29日（火）

磐田市立体育館★

シングルマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村（2分34秒、逆エビ

固め）ケビン・ヒューズ

昭和55年1月30日（水）

大分県立荷揚町体育館

タッグマッチ（45分1本勝負）

グレート草津&ア修羅原（1-0）キ

ラー・カール・クラップ&ケビン・

ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒューズ&チーフ・ホワ

イト・フェザー

草津（12分18秒、アバラ折り）フェ

昭和55年1月30日（水）

秩父市民体育館★

シングルマッチ（30分1本勝負）

グレート草津（6分33秒、アバラ折り）

ケビン・ヒューズ

昭和55年1月31日（木）

タッグ王者チーム

※井上、浜口組は当時のIWA世界

フェザー

井上（11分26秒、片エビ固め）フェ

昭和55年1月28日（月）

岡山武道館★

タッグマッチ（45分1本勝負）

ラッシャー木村&グレート草津（1-0）ケビン・ヒ



シリーズ終盤戦のテレビ中継ではエースの木村、副将の草津を引き立たせる役割を果たし、存在感を放った。



アル・トムコ派の「オールスター・レスリング」では同じコワルスキー道場出身の選手たちとテレビマッチに多く出場。



に出た試合だった。しかしその他の見ると短時間で終わる試合はなく、シーズン終盤という事を考えると、よくあるメインイベントを引き立たせる、いわゆるジョバーの仕事と考えても不思議ではない。短時間で負けた試合はこれのみである。また同じ若手のチーフ・ホワイト・フェザーも翌々日の最終戦で木村に3分41秒で負けているが、この試合もテレビ収録されていて、ヒューズは試合の途中で乱入し、ハンディキック

リーズの伏線としての役割は充分に果たしたとも言える。

この結果だけを見ていると、全然使えない選手ではなかつたのではないかというか。本当にダメな外国人レッスナーならばシーズン途中でいなくなることもある。ダメ外人の烙印、この線引きは難しいが役割を果たすことがイコール仕事ができるといふことであれば、木村の強さをテレビ

マッチで印象づけたことは逆に評価に値するものである。「木村とのシングルマッチの後、控室で鉄拳制裁された」とされる話しもよく耳にされる話しではあるが、これを行ったとしてアーリカではジョバーの役割を果たして話題を提供することもまたケビン・ヒューズの役割であり評価だったの

これらのこと踏まえ、彼を再評価すると、あなたがち全く見えない選手ではなかつたのではないだろうか。役割を果たすことがイコール仕事ができるという事であれば、木村戦の強さをテレビマッチで印象づけたことは逆に評価に値するものである。DVDで映像収録された木村戦、YouTubeで映像が残っているオーナースター・レスリングでのタッグマッチ、その後のレスリングキャリアをかもしだれない。

見て判断できることは、新進気鋭の若手レスラーで確かにレスラーとしての格は低いまま名前を世に広めたことはできなかつた。しかし仕事が出来なかつたかと言うと、まったく問題外だつたとは言えないものもある。調べれば調べるほどに簡単にダメ外人の烙印を押していいのだろうかと思つたケビン・ヒューズ、彼もまた昭和プロレスには欠かせなかつたバイプレイヤーの一人に違ひない。